

「男女共同参画せんだいプラン 2021」令和 4 年度実施状況

1 概況

＜主な取り組み＞

基本目標1 あらゆる分野における女性の多様な力の発揮

- ・ 働く女性向けセミナー及び交流会の開催
- ・ 仙台市起業支援センター「アシ☆スタ」における起業支援
- ・ 企業経営者向けの女性活躍推進に関する啓発ツールの作成
- ・ 「女性と防災コーナー」におけるミニイベントや展示等による発信

基本目標2 政策・方針決定過程への女性の参画

- ・ 市の審議会等における女性委員の登用促進
- ・ 企業の女性管理職候補育成プログラムの開催と女性リーダーの見える化
- ・ 防災・まちづくりにおける女性人材育成プログラムの開催と女性リーダーの見える化

基本目標3 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現

- ・ ワーク・ライフ・バランスセミナーやライフプランセミナーの開催
- ・ 市の職員のワーク・ライフ・バランスの推進
- ・ 保育所の計画的な整備、放課後児童健全育成事業等の実施

基本目標4 配偶者等からの暴力(DV)や性暴力の根絶、性と健康への理解と支援の促進

- ・ DV、デートDV、性暴力の防止啓発リーフレットの配布
- ・ DV・性暴力被害者に関わる支援者講座の開催
- ・ 女性の心と体の健康について考える講座やイベントの開催

基本目標5 貧困などの困難に対する支援と障害の有無や性のあり方など一人ひとりの多様性の尊重を通じた地域社会づくり

- ・ [拡充]困難を抱える女性への支援事業の実施
- ・ 学び直しを通じたキャリア支援の実施
- ・ ひとり親家庭等相談支援センター事業の実施
- ・ 多様な性に関する啓発リーフレットの配布、性的少数者等の居場所づくり事業の実施

基本目標6 男性による男女共同参画の推進

- ・ 男性相談の実施
- ・ 父親の家事・育児参加推進事業の実施
- ・ 市役所男性職員向けの子育て制度ハンドブックの充実

基本目標7 男女共同参画を推進する学びと協働の充実

- ・ 市立小中学校における人権教育の推進
- ・ エル・パーク仙台、エル・ソーラ仙台における市民活動スペース等の運営
- ・ 多様な団体・市民と連携しイベント等を行う「チャレンジ・ラボ事業」の実施

<主な成果目標・モニタリング指標>

項目	計画策定時	令和3年度当初	令和4年度当初	令和5年度当初	目標値
企業等を対象とした女性活躍推進に関するセミナー・出前講座等実施数	30回 (令和元年度)	10回 (令和2年度)	16回 (令和3年度)	24回 (令和4年度)	5年間のべ150回 (令和7年度)
市の審議会等における女性委員の割合 ※行政委員会を除く	37.1% (令和元年度末)	36.0% (令和2年度末)	35.2% (令和3年度末)	36.3% (令和4年度末)	令和5年度末までに40%を達成し、さらに向上を図る
職員の超過勤務時間数等 ①年720時間超の人数 ②以下を超過した月数の合計 ・月100時間未満 ・2～6か月平均80時間以下 ・月45時間超は年6か月まで ※市長部局、各行政委員会事務局（教育局除く） ※選挙手当分を除く	① 79人 ② 1,300月 (令和元年度)	① 119人 ② 1,525月 (令和2年度)	① 166人 ② 2,042月 (令和3年度)	① 168人 ② 2,170月 (令和4年度)	①・②について、0とする (令和7年度)
仙台市における配偶者等からの暴力に関する相談件数	2,025件 (令和元年度)	2,903件 (令和2年度)	2,226件 (令和3年度)	2,214件 (令和4年度)	—
「仙台市生活自立・仕事相談センター わんすてっぷ」における新規相談件数	女性 1,295名 男性 1,630名 (令和元年度)	女性 1,861名 男性 3,219名 不明 81名 (令和2年度)	女性 1,875名 男性 3,264名 (令和3年度)	女性 1,140名 男性 1,578名 (令和4年度)	—
市役所における男性職員の育児休業取得率	15.0% (令和元年度)	21.5% (令和2年度)	37.7% (令和3年度)	37.3% (令和4年度)	35% (令和6年度)
せんだい男女共同参画財団による出前講座の実施数	43件 (令和元年度)	16件 (令和2年度)	30件 (令和3年度)	56件 (令和4年度)	5年間のべ220件 (令和7年度)

(注) 成果目標とモニタリング指標について

【成果目標】

本計画期間満了時に目指すべき目標値を明らかにするとともに、各年度の取り組みの成果を測るために設定したもの。

【モニタリング指標】

目標値の設定は困難又は不適當であるものの、取り組みを効果的に推進するため基本目標や重点課題に関連する状況を把握するための指標として設定したもの。

※なお、数年に一度の調査による指標については、調査を実施しない年度の欄に斜線を引いている。

2 基本目標ごとの施策の方向に関する取り組みの実施状況

基本目標1 あらゆる分野における女性の多様な力の発揮

施策の方向① 働く女性の多様な活躍を支援する

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
1	働く女性向けセミナー及び交流会の開催	<p>【内容】 働く女性を対象としたセミナーや交流会を開催し、キャリアを形成していくための情報交換等を行う。</p> <p>【実施状況】 ・働く女性の活躍推進事業〔市民局〕 働く女性を対象としたセミナー・交流会や講座を、関係機関と連携しながら実施した。 ○働く女性の交流会（63人参加） ○働く女性の potluck meeting（16人参加）</p>

施策の方向② 起業家や自営業に従事する女性を支援する

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
2	仙台市起業支援センター「アシ☆スタ」における起業支援	<p>【内容】 仙台市起業支援センター「アシ☆スタ」において、個別相談、セミナー等を行うとともに、「アシ☆スタ交流サロン」を活用し、起業家同士の多様な交流の促進やコラボレーションの創出を図るなど、起業に関する支援施策をワンストップで実施する。</p> <p>【実施状況】 ・アシ☆スタにおける起業支援〔経済局〕 起業関連の相談を受け付ける体制を維持しつつ、女性の起業支援を実施した。 令和4年度の女性の創業相談は、617件、女性の開業件数は49件（アシ☆スタ支援経由。男性の創業相談は829件、男性の開業件数は77件）。 なお、新型コロナの影響によりアシ☆スタ交流サロンを活用した事業は開催できなかった。</p>

施策の方向③ 女性の活躍を支える環境づくりを推進する

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
3	企業等に対する女性活躍推進の広報・啓発 企業等の女性活躍推進に係る支援	<p>【内容】</p> <p>(1)女性活躍に関する冊子や映像、専用ウェブサイト等の啓発ツールを活用し、市内企業の女性活躍推進に向けた広報・啓発を行う。</p> <p>(2)セミナー開催や社内研修への講師派遣を通して、企業等の女性活躍推進を効果的にサポートする。</p> <p>【実施内容】</p> <p>(1)企業経営者向けに女性活躍推進に関する啓発ツールの活用〔市民局〕 企業経営層向けに仙台の女性活躍の今を伝える動画を仙台女性リーダー・トレーニング・プログラムのマネージャーコース及びエグゼクティブコースで上映したほか、YouTubeで配信した（令和5年3月31日現在の動画再生回数：323回）。</p> <p>(2)女性活躍に関するウェブサイトの運営〔市民局〕 女性活躍を推進するため、上記(1)の動画を掲載するなど企業の未来プロジェクト専用ウェブサイトを運営した。</p> <p>(3)企業向け女性活躍推進セミナーの実施〔市民局〕 地元企業に対し、女性の活躍推進について啓発及び情報提供を行うためのセミナーを実施した。（74人参加。オンライン実施）</p>
4	経済団体、行政等による協議会の設置	<p>【実施内容】</p> <p>関係機関と連携し、男女の均等な機会及び待遇確保に向けた取り組みを促進する。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仙台市働く女性の活躍推進協議会〔市民局〕 経済団体、金融機関、国の機関、男女共同参画推進団体、本市からなる「仙台市働く女性の活躍推進協議会」を1回書面開催し、関係団体相互の情報共有や、本市が実施する事業に関する意見交換等を行った。

施策の方向④ 防災・復興・まちづくりにおける男女共同参画を推進する

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
5	女性の視点等に立った震災復興・防災対策に関するイベント・展示・啓発の実施	<p>【内容】</p> <p>震災で得られたさまざまな課題の解決をテーマとしたシンポジウムの開催や展示等を実施する。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仙台防災未来フォーラムでは、女性たちの手仕事品の展示や販売、および東日本大震災以降の女性たちの取り組みを紹介するブース展示を行った。 ・世界防災フォーラム／防災ダボス会議では、トークセッションを開催し、「決める・動く」修了者が登壇し、防災まちづくりに関わる取り組み事例を紹介した。（参加者77人） ・「決める・動く」修了者や市民団体と協働で防災まちづくりへの女性の参画を促すミニイベントや展示をエル・パーク仙台で実施した。〔市民局〕

成果目標					
項目	計画策定時	令和3年度当初	令和4年度当初	令和5年度当初	目標値
企業等を対象とした女性活躍推進に関するセミナー・出前講座等実施数	30回 (令和元年度)	10回 (令和2年度)	16回 (令和3年度)	24回 (令和4年度)	5年間のべ150回 (令和7年度)
女性リーダー育成事業修了者のイベント等への登壇数 (基本目標2再掲)	18回 (令和元年度)	9回 (令和2年度)	22回 (令和3年度)	28回 (令和4年度)	5年間のべ86回 (令和7年度)
男女共同参画の視点による防災・まちづくり事業への参加者数	74人 (令和元年度)	68人 (令和2年度)	94人 (令和3年度)	156人 (令和4年度)	5年間のべ400人 (令和7年度)
モニタリング指標					
項目	計画策定時	令和3年度当初	令和4年度当初	令和5年度当初	
25歳～44歳の女性の有業率 ※総務省「就業構造基本調査」	77.4% (平成29年)			78.2% (令和4年)	
仙台市起業支援センター「アシ☆スタ」における起業相談件数	女性612人 男性568人 (令和元年度)	女性560人 男性600人 (令和2年度)	女性621人 男性701人 (令和3年度)	女性617人 男性829人 (令和4年度)	
女性活躍推進法に基づく認定(えるぼし認定・プラチナえるぼし認定)を受けた企業数	4社 (令和元年度末)	8社 (令和2年度末)	10社 (令和3年度末)	14社 (令和4年度末)	
「女性のチカラを活かす企業」認定企業数	133社 (令和2年4月1日)	174社 (令和3年4月1日)	196社 (令和4年4月1日)	214社 (令和5年4月1日)	
仙台市地域防災リーダー養成講習を修了した女性の人数・割合	209人 (全体の23.4%) (令和元年度末)	新規養成講習会未実施 (令和2年度末)	226人 (全体の22.6%) (令和3年度末)	249人 (全体の22.7%) (令和4年度末)	

<取り組みの成果・課題・今後の方向性>

働く場や地域など女性が自らの望む分野で力を発揮することができるよう、女性に対する支援や活躍を支える環境づくりに向けた取り組みを着実に進めてきており、引き続き各種施策を推進していく。

基本目標2 政策・方針決定過程への女性の参画

施策の方向① 市及び関係団体等における方針の立案や意思決定の場への女性の参画を推進する

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
6	委員登用に係る目標値・進捗状況の周知並びに委員の改選時及び新規設置時の男女共同参画課との事前協議の徹底	<p>【内容】 女性委員の登用に関する事前協議の実施を徹底し、各審議会等が本市の目標である女性委員登用率40%を超えるように働きかけを行う。</p> <p>【実施状況】 ・事前協議の徹底〔市民局〕 市男女共同参画推進本部会議において女性委員登用率40%以上の達成について協力依頼を行うとともに、事前協議に関する運用を見直したほか、各所管課への次年度の登用率目標値の設定依頼などを通じ、事前協議の徹底を図った。</p>
7	女性職員の管理職への登用促進と職域の拡大 女性職員の活躍を支援するセミナーの実施	<p>【内容】 (1)女性職員が係長職昇任試験を受験しやすい環境づくりを行い、女性職員の受験率の向上を図る。 (2)女性職員の能力の発揮とキャリアアップを支援するセミナーを実施することにより、本人の意識啓発を行うとともに、普段の業務上ではあまり接することのない女性職員同士の交流によるネットワークづくりを支援する。</p> <p>【実施状況】 (1)女性職員が係長職昇任試験を受験しやすい環境づくり〔人事委員会事務局〕 試験時間中の託児を実施し、庁内LAN掲示板等を活用して試験関連情報の提供を行うとともに、局長会等を通じ、各所属に対して受験しやすい環境づくりと受験勧奨を呼びかけた。 令和4年度 受験率 女性 26.1%、男性 50.2% 合格率 女性 12.2%、男性 12.8%</p> <p>(2)キャリアデザイン研修〔総務局〕 ・新規採用職員研修及び採用7年目研修において、キャリアデザイン研修を実施した。 ・係長研修、課長研修及び部長研修において、マネジメント研修を実施した。 ・キャリアデザイン研修のテキストを庁内LANグループウェアシステムに掲載した。 ・複線型の人事管理制度を実施した。(税務分野・福祉分野・デジタル分野)</p> <p>(3)女性職員リーダー育成プログラム〔総務局〕 ・「企業の未来プロジェクト2022」の主要コンテンツである、女性管理職候補育成プログラム「仙台女性リーダー・トレーニング・プログラム」に女性職員1名を派遣した。</p>

施策の方向② 企業等における方針の立案や意思決定の場への女性の参画を促進する

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
8	企業等における女性管理職候補育成プログラムの実施	<p>【内容】 企業等の女性管理職候補や役員候補の育成プログラムを実施する。</p> <p>【実施状況】 ・仙台女性リーダー・トレーニング・プログラムの実施〔市民局〕 「企業の未来プロジェクト2022」の主要コンテンツとして、「仙台女性リーダー・トレーニング・プログラム」マネージャーコース（女性管理職候補育成プログラム）の実施（21人修了）に加え、エグゼクティブコース（経営者目線のある女性役員候補育成プログラム）も実施した（14人修了）。</p>
9	企業等における女性管理職候補育成プログラム修了者のフォローアップ 女性リーダーの見える化	<p>【内容】 (1) 企業等の女性管理職候補や役員候補育成プログラム修了者が、自らの活動の場において力を発揮するための継続的なフォローアップ事業を実施する。 (2) 企業等の女性管理職候補や役員候補育成プログラム修了者がセミナー等に登壇する機会を作り、多様な女性リーダーの存在や、企業等にもたらした効果を可視化する。</p> <p>【実施状況】 (1) 企業等における女性管理職候補育成プログラム修了者のフォローアップの実施〔市民局〕 仙台女性リーダー・トレーニング・プログラム修了者ネットワーク「Radi-Lady」と協働で働く女性を対象とした交流会（13人企画協力及び登壇）などの事業を実施したほか、セミナーへの登壇や、男女共同参画推進せんだいフォーラムでの企画実施など、企業や働く女性をターゲットにした事業での活躍の場を提供した。 (2) 女性リーダーの見える化〔市民局〕 仙台女性リーダー・トレーニング・プログラム修了者のセミナー等への登壇（計23回）。</p>

施策の方向③ 地域団体や市民団体における方針の立案や意思決定の場への女性の参画を促進する

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
10	防災・まちづくりにおける女性人材育成プログラムの実施	<p>【内容】 女性が地域でリーダーシップを発揮するための力をつける研修プログラムを実施する。</p> <p>【実施内容】 ・防災・まちづくりにおける女性人材育成プログラムの実施〔市民局〕 女性が地域でリーダーシップを発揮するための力をつける研修として、「決める・動く 2022」を実施した（23人修了）。</p>
11	防災・まちづくりにおける女性人材育成プログラム修了者のフォローアップ 女性リーダーの見える化	<p>【内容】 (1)女性人材育成研修修了者それぞれが所属する地域や団体等でさらにリーダーシップを発揮していくために必要なフォローアップ研修等を実施する。 (2)地域等の女性リーダー育成プログラム修了者がセミナー等に登壇する機会を作り、多様な女性リーダーの存在や、組織や地域にもたらした効果を可視化する。</p> <p>【実施状況】 (1)防災・まちづくりにおける女性人材育成プログラム修了者のフォローアップの実施〔市民局〕 ・「決める・動く」の修了者が更に地域でリーダーシップを発揮できるように後押しする取り組みとして、修了者が登壇するミニイベントを実施。 ・「決める・動く」修了者全体のネットワークの結成を促し、グループウェアを活用した交流を支援した。 (2)女性リーダーの見える化〔市民局〕 「決める・動く」修了者のイベント等への登壇（計5回）。</p>

成果目標					
項目	計画策定時	令和3年度当初	令和4年度当初	令和5年度当初	目標値
市の審議会等における女性委員の割合 ※行政委員会を除く	37.1% (令和元年度末)	36.0% (令和2年度末)	35.2% (令和3年度末)	36.3% (令和4年度末)	令和5年度末までに40%を達成し、さらに向上を図る
女性委員がない市の審議会等の数 ※行政委員会を除く	2 (令和元年度末)	1 (令和2年度末)	2 (令和3年度末)	2 (令和4年度末)	早期に0とし維持する
公募委員が参画している市の審議会等の数	12 (令和元年度末)	10 (令和2年度末)	9 (令和3年度末)	11 (令和4年度末)	17 (令和7年度末)
市役所の女性職員の係長職昇任試験受験率	26.2% (令和元年度)	26.4% (令和2年度)	25.0% (令和3年度)	26.1% (令和4年度)	35% (令和7年度)
市役所における女性管理職の割合 ※市長部局	18.5% (令和2年4月1日)	18.3% (令和3年4月1日)	20.1% (令和4年4月1日)	22.1% (令和5年4月1日)	25% (令和7年度当初)
女性リーダー育成事業修了者のイベント等への登壇数 (基本目標1再掲)	18回 (令和元年度)	9回 (令和2年度)	22回 (令和3年度)	28回 (令和4年度)	5年間のべ86回 (令和7年度)

モニタリング指標				
項目	計画策定時	令和3年度当初	令和4年度当初	令和5年度当初
仙台市の小・中学校における女性管理職の割合	17.3% (令和2年4月1日)	19.5% (令和3年4月1日)	22.7% (令和4年4月1日)	24.4% (令和5年4月1日)
管理的職業従事者における女性の割合 ※総務省「就業構造基本調査」	16.9% (平成29年)			17.6% (令和4年)
PTA会長に占める女性の割合	28.7% (令和2年4月1日)	31.0% (令和3年4月1日)	28.0% (令和4年4月1日)	28.5% (令和5年4月1日)
町内会長に占める女性の割合	11.3% (令和2年4月1日)	12.1% (令和3年4月1日)	11.3% (令和4年4月1日)	12.1% (令和5年4月1日)

<取り組みの成果・課題・今後の方向性>

市の審議会等における女性委員の登用率は計画策定時に比べて下回っており、令和4年度末において増加に転じたが、未だ30%台に留まっている。特に登用率の低い分野への集中的・計画的な働きかけなど、さらなる取り組みを進めていく必要がある。

基本目標3 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現

施策の方向① 企業等における多様で柔軟な働き方を促進する

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
12	ワーク・ライフ・バランス推進に関するセミナー等の実施	<p>【内容】 子育て世代のワーク・ライフ・バランスの実現を図るため、セミナーの開催など企業等に対する啓発・普及を目的とした事業を実施する。</p> <p>【実施状況】</p> <p>(1) ワーク・ライフ・バランスセミナーの実施〔こども若者局〕 （公財）せんだい男女共同参画財団とともに、仙台市ワーク・ライフ・バランスセミナーをオンラインで開催した（74人参加。※アーカイブ配信のみ参加を含む）。</p> <p>(2) リーフレットの作成・配布〔こども若者局〕 リーフレット「職場の人と読んでほしい 働くプレパパ・プレママガイド～産休・育休・職場復帰まで～」を制度改正に合わせて修正し、引き続き母子健康手帳交付時に区の窓口で配布するとともに、市内経済団体に対し市内企業への配布協力を依頼した。</p> <p>(3) チラシの作成・配布〔こども若者局〕 改正育児・介護休業法の施行に併せ、改正内容についてのチラシを作成し、母子健康手帳交付時に区の窓口で配布するとともに、市内経済団体に対し市内企業への配布協力を依頼した。</p>
13	若い世代を対象としたライフプランセミナーの開催	<p>【内容】 若い世代を対象として、結婚や妊娠・出産、子育てを含むライフプラン形成を支援するセミナーを開催する。</p> <p>【実施状況】</p> <p>・仙台市ライフプランセミナーの実施〔こども若者局〕 （公財）せんだい男女共同参画財団とともに、令和4年度仙台市ライフプランセミナー「未来のイクボスになる」を現地とオンラインのハイブリット方式で開催した（59人参加）。</p>

施策の方向② 市の職員のワーク・ライフ・バランスを推進する

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
14	ワーク・ライフ・バランス研修の実施	<p>【内容】 自律性を高めた多様な働きを実現するため、職員一人ひとりがワーク・ライフ・バランスの重要性を理解するとともに、日々の生活の中でワーク・ライフ・バランスを実践していくためのスキルを習得する。</p> <p>【実施状況】</p> <p>・ワーク・ライフ・バランス研修の実施〔総務局〕 特別研修として「ワーク・ライフ・バランス研修」（管理監督職編）を実施した。</p>

施策の方向③ 保育や子育て支援の充実を図る

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
15	保育所整備事業	<p>【内容】 子育て世帯が増加し、保育需要の増加が見込まれる地区を中心に保育所の創設整備を計画的に進める。</p> <p>【実施状況】 ・保育所の整備〔こども若者局〕 新たに認可保育所1施設（定員100人分）を整備した。</p>
16	延長保育（2時間以上）事業	<p>【内容】 保護者の就労形態の多様化に柔軟に対応した保育を行うため、通常の保育時間（11時間）の前後において、2時間以上の延長保育を実施する保育所を拡充する。</p> <p>【実施状況】 ・延長保育（2時間以上）事業〔こども若者局〕 1時間延長（保育所及び認定こども園） 令和4年度：182か所 → 令和5年度：200か所（+18か所） 2時間以上延長（保育所及び認定こども園） 令和4年度：63か所 → 令和5年度：54か所（▲9か所）</p>
17	放課後児童健全育成事業 放課後子ども教室事業	<p>【内容】 (1)保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に、放課後等の遊びや生活の場を提供し、その健全育成を図る。また、児童館児童クラブ事業については、ニーズに対応するため、平日は、引き続き19時15分まで延長して実施する。 (2)小学生の放課後の安全で健やかな居場所づくり、学習支援や地域での幅広い体験学習の充実を図るため、市立小学校に放課後子ども教室を開設する。</p> <p>【実施状況】 (1)放課後児童健全育成事業〔こども若者局〕 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況や国の動向等も注視するとともに、児童館における三密を回避や徹底的な感染防止対策を講じたうえで、保護者の就労支援及び児童健全育成の観点から放課後児童クラブ開設の維持に重点的に取り組んだ。 (2)放課後子ども教室事業〔教育局〕 27教室で実施。延べ参加児童数は36,111人。</p>

施策の方向④ 高齢者や障害者の介護・自立支援の充実を図る

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
18	認知症サポーター養成講座	<p>【内容】 認知症に関する正しい知識と理解を持ち、地域や職域で認知症の人やその家族を支える認知症サポーターを養成し、認知症高齢者等が希望を持って自分らしく暮らし続けることができる地域づくりに取り組む。</p> <p>【実施内容】 ・認知症サポーター養成講座〔健康福祉局〕 地域包括支援センターや介護事業所、学校や児童館など幅広い分野において計139回の認知症サポーター養成講座を開催し、計4,867人の認知症サポーターを養成した。（令和5年3月末時点）</p>

成果目標

項目	計画策定時	令和3年度当初	令和4年度当初	令和5年度当初	目標値
仙台「四方よし」企業大賞制度における大賞・優秀賞・宣言企業の合計数	17社 (令和元年度)	24社 (令和2年度)	39社 (令和3年度)	44社 (令和4年度)	47社 (令和7年度)
職員の超過勤務時間数等 ①年720時間超の人数 ②以下を超過した月数の合計 ・月100時間未満 ・2～6か月平均80時間以下 ・月45時間超は年6か月まで ※市長部局、各行政委員会事務局（教育局除く） ※選挙手当分を除く	① 79人 ② 1,300月 (令和元年度)	① 119人 ② 1,525月 (令和2年度)	① 166人 ② 2,042月 (令和3年度)	① 168人 ② 2,170月 (令和4年度)	①・②について、0とする (令和7年度)
保育施設等の利用定員数	21,144人 (令和2年度当初)	21,536人 (令和3年度当初)	22,244人 (令和4年度当初)	22,447人 (令和5年度当初)	23,324人 (令和7年度当初)
認定こども園の目標設置数	25園 (令和元年度)	51園 (令和3年度)	83園 (令和4年度)	105園 (令和5年度)	87園程度 (令和6年度)
保育所・認定こども園における2時間以上の延長保育実施施設数	64箇所 (令和元年度)	61箇所 (令和3年度)	63箇所 (令和4年度)	54箇所 (令和5年度)	72箇所 (令和7年度)
保育施設等入所待機児童数	91人 (令和2年4月1日)	44人 (令和3年4月1日)	0人 (令和4年4月1日)	0人 (令和5年4月1日)	0人 (令和3年4月1日)
児童クラブの待機児童数	17人 (令和2年5月1日)	5人 (令和3年5月1日)	20人 (令和4年5月1日)	11人 (令和5年5月1日)	0人 (令和7年5月1日)
子育て情報に関するアプリ利用登録件数	—	1,417件 (令和2年度末)	3,625件 (令和3年度末)	6,182件 (令和4年度末)	3,000件 (令和7年度)
介護老人福祉施設の定員	5,241人 (令和2年4月1日)	5,459人 (令和3年4月1日)	5,588人 (令和4年4月1日)	5,588人 (令和5年4月1日)	5,612人 (令和5年度末)

モニタリング指標

項目	計画策定時	令和3年度当初	令和4年度当初	令和5年度当初
過去5年間に出産・育児をきっかけとして仕事や働き方が変化した人の割合 (基本目標6再掲)	令和2年度市民意識調査を中止したため未把握。次期調査は令和6年度実施予定			
次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみん認定・プラチナくるみん認定）を受けた企業数	30社 (令和2年4月1日)	28社 (令和3年4月1日)	30社 (令和4年4月1日)	35社 (令和5年4月1日)

<取り組みの成果・課題・今後の方向性>

管理職・人事労務担当者や若手社員など、対象に応じてワーク・ライフ・バランス等に関する啓発を進めたほか、子育てや介護を支える社会的基盤の充実に向けて保育所や介護老人福祉施設等の整備を着実に進めている。市役所職員の超過勤務時間数は新型コロナウイルス感染症への対応等により増加しているが、新型コロナウイルス感染症の動向も見据えながら、引き続き、事務事業の見直しなどによる業務効率化など、長時間労働の縮減に向けた取り組みを行っていく必要がある。

基本目標 4 配偶者等からの暴力（DV）や性暴力の根絶、性と健康への理解と支援

施策の方向① 人権尊重や非暴力の観点からの教育の充実を図る

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
19	子どもや若者に向けた広報・啓発	<p>【内容】 デートDV防止啓発リーフレットを大学等に配布するなど、若者が多く集まる場を活用した効果的な啓発活動を行う。また、中学校、高等学校等へ出前講座を実施する。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デートDV防止啓発リーフレット〔市民局〕 デートDV防止啓発リーフレットを作成し、高等学校や大学、専門学校等に配布した。 ・デートDV予防出前講座の実施〔市民局〕 宮城県子ども・家庭支援課や仙台市内各校等からの依頼を受け、デートDV予防出前講座を実施した。 (11件、1,164人参加)

施策の方向② DVの根絶に向けた啓発と被害者支援の取り組みを推進する

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
20	DV防止啓発リーフレットや市ホームページ等による各種相談窓口の一層の周知 DV防止キャンペーンの実施	<p>【内容】 DV、デートDV、性暴力等の各防止啓発リーフレット、ポスター等を作成し、市施設、学校や医療機関等に配布する。また、市ホームページにより相談窓口や情報に関する情報を提供する。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ストップ！DVキャンペーン2022」の実施〔市民局〕 <ul style="list-style-type: none"> ○市民利用施設、福祉施設等にDV防止啓発リーフレット等を配布した。 ○時間・曜日を延長して「女性への暴力相談電話」を開設した。(3日間) ○エル・ソーラ仙台においてデートDVやDV等に関する図書を紹介した。 ○エル・パーク仙台、エル・ソーラ仙台においてパネル展示を行った。 ○エル・ソーラ仙台入居ビル外壁部へストップ！DVの懸垂幕掲示を行った。 ○地下鉄（南北線、東西線）車内広告、スーパーマーケット等へのポスター掲出、フリーペーパー、ラジオ等を活用し、広く市民へのDV防止啓発と相談窓口の周知を図った。 ・性暴力防止啓発〔市民局〕 性暴力防止啓発チラシを作成し、市立小学校等に配布した。
21	被害者の心理面の回復に向けたカウンセリング等の実施	<p>【内容】 被害者の心理的被害・心の傷からの回復のため、心理カウンセリングや講座を実施する。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仙台市配偶者暴力相談支援センター事業〔市民局〕 心理カウンセリング（延べ20件、実人数7人） ・DV等の困難な状況にある女性を対象にセミナー等の実施〔市民局〕 <ul style="list-style-type: none"> ○離婚に悩む女性のためのミニセミナー（11回、延べ130人参加） ○DVを知る基礎講座（4回、延べ28人参加） ○“気持ちを伝える”ミニ講座（3回、延べ32人参加） ○アサーティブネス・トレーニング相談（通年、延べ45件、参加者実人数17人）

22	被害者支援に関わる人材の育成	【内容】 被害者支援に関わる人材を育成・支援していくための講座等を実施する。
		【実施状況】 ・支援者も対象とした研修の実施〔市民局〕 DVに関する知識を当事者の周囲にいる支援者や家族等に提供する講座を開催した。(4回、延べ28人参加)
23	関係部署の連携によるDV被害者情報の保護	【内容】 関係部署の連携により、DV被害者情報の保護に努め、被害の拡大を防止する。
		【実施状況】 ・DV被害者等の情報の保護に関する研修の実施〔市民局〕 住民情報システム利用課を対象に、「DV被害者等の情報の保護に関する研修」を実施した。

施策の方向③ 性暴力の根絶に向けた啓発と被害者支援の取り組みを推進する

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
24	被害者の心理面の回復に向けたカウンセリング等の実施	【内容】 被害者の心理的被害・心の傷からの回復のため、心理カウンセリングや講座を実施する。
		【実施状況】 ・性暴力被害者心理カウンセリングを実施した(延べ14回、実人数4人)〔市民局〕
25	被害者支援に関わる人材の育成	【内容】 被害者支援に関わる人材を育成・支援していくための講座等を実施する。
		【実施状況】 ・性暴力被害者支援スキルアップ講座を実施した(全12コマ、受講者34人)。過去4年間の講座受講者を対象にフォローアップのための事例勉強会を実施した(1回、参加者18人)〔市民局〕

施策の方向④ 性別等に基づくハラスメントの根絶に向けた啓発と被害者支援の取り組みを推進する

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
26	企業や学校等への出前講座等の実施	【内容】 セクシュアル・ハラスメント防止について、企業等に出向いて研修を行う。
		【実施内容】 ・企業や学校等への出前講座等の実施〔市民局〕 企業等で、職場のハラスメント防止に関する出前研修や講師派遣を行った。 ○セクシュアル・ハラスメント防止(8件、260人参加) ○セクシュアル・ハラスメント防止に関する相談員研修(2件、225人参加)

施策の方向⑤ 男女平等の視点に立った性に関する体系的な教育・啓発を推進する

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
27	思春期保健の推進	<p>【内容】</p> <p>集団による母性保護知識の普及を行い、若年妊娠・望まない妊娠等の防止や性感染症の予防等について、教育委員会と連携を図りながら、小中学校、高等学校にて生徒と保護者を対象とした講習会を実施するなど、思春期からの心と体の健康教育の充実に向けた取組を進める。</p> <p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思春期保健健康教育〔こども若者局〕 <p>開催回数 35 回、参加者数 3,826 人（こども：3,646 人、おとな：180 人）</p>

施策の方向⑥ 女性のライフステージに合わせた健康づくりを支援する

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
28	性差に応じた健康支援	<p>【内容】</p> <p>女性が自分自身の心と体の健康についての知識を獲得し、自己決定できるようになるための講座等を実施する。</p> <p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「仙台女性リーダー・トレーニング・プログラム」マネージャーコース内で「女性の健康とキャリア」の講義を実施した（参加者 21 人）。〔市民局〕 ・「ゆる〜りしごと準備講座」内でリプロダクティブ・ヘルス/ライツについて学ぶ講座を実施したほか、自己決定に役立つ講座や参加者同士の座談会を実施した（5 回、延べ参加者数 65 人）。〔市民局〕 ・エル・ソーラ仙台及びエル・パーク仙台で生理をめぐる国内外の動きやフェムテックについて紹介したパネル展示を実施した。〔市民局〕
29	望まない妊娠等に関する相談事業	<p>【内容】</p> <p>妊娠期からの悩みを抱える者等への相談対応や保健指導を行う相談窓口を設置することにより、生涯を通じた女性の健康の保持増進及び児童虐待の発生予防を図る。</p> <p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・望まない妊娠等に関する相談事業〔こども若者局〕 <p>SNS 相談 185 件、電話相談 26 件</p>

成果目標

項目	計画策定時	令和3年度当初	令和4年度当初	令和5年度当初	目標値
身体的暴力以外の暴力に対する「暴力」としての認識度	・大声で怒鳴る 51.2% ・外出や携帯電話・メールを細かく監視する 51.0% (令和元年度)				各 70% (令和7年度)
DVを受けた後に、相談した人の割合	女性 58.0% 男性 9.1% 参考：H27年度				女性 70% 男性 40% (令和7年度)
仙台市「女性への暴力相談電話」の認知度	39.9% 参考：H27年度				60% (令和7年度)
性暴力被害者支援に関する講座の受講者数	40人 (令和元年度)	34人 (令和2年度)	80人 (令和3年度)	107人 (令和4年度)	5年間のべ500人 (令和7年度)

モニタリング指標

項目	計画策定時	令和3年度当初	令和4年度当初	令和5年度当初
仙台市における配偶者等からの暴力に関する相談件数	2,025件 (令和元年度)	2,903件 (令和2年度)	2,226件 (令和3年度)	2,214件 (令和4年度)
婦人相談所一時保護所への送致件数	4件 (令和元年度)	7件 (令和2年度)	4件 (令和3年度)	5件 (令和4年度)
住民基本台帳事務におけるDV被害者の支援措置申出件数	752件 (令和元年度)	850件 (令和2年度)	921件 (令和3年度)	964件 (令和4年度)
宮城県警におけるDVに関する事案取扱件数 (宮城県内)	2,380件 (令和元年)	2,386件 (令和2年)	2,339件 (令和3年)	1,800件 (令和4年)
DV防止法に基づく保護命令の新規受理件数 (仙台地方裁判所管内)	63件 (令和元年)	73件 (令和2年)	59件 (令和3年)	42件 (令和4年)
性暴力被害相談支援センター宮城における性暴力被害相談専用電話「けやきホットライン」相談件数	204件 (令和元年度)	194件 (令和2年度)	296件 (令和3年度)	584件 (令和4年度)

「性的同意」という用語の認知度	令和2年度市民意識調査を中止したため未把握。次期調査は令和6年度実施予定				
思春期保健に関する講座の実施校数	22校 (令和元年度)	21校 (令和2年度)	27校 (令和3年度)	30校 (令和4年度)	
定期的にかん検診を受けている人の割合 ※乳がん検診は40歳以上、子宮がん検診は20歳以上 ※「仙台市民の健康意識等に関する調査」より	【乳がん検診】 53.7% 【子宮がん検診】 47.0% (H28年度)		【乳がん検診】 51.1% 【子宮がん検診】 43.2% (令和3年度)		

<取り組みの成果・課題・今後の方向性>

DVや性暴力の根絶に向けた啓発や各種相談窓口の周知、出前講座の実施、被害者支援に関わる人材育成等の取り組みを継続して実施した。女性の健康については、女性自身はもとより働く場や社会全体で理解を深める対応をより進めていく必要がある。

施策の方向① 男女共同参画の視点からの相談事業の充実を図る

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
30	女性相談事業	<p>【内容】 男女共同参画推進センターの機能を活かし、女性相談事業を効果的に実施する。</p> <p>【実施内容】 ・女性相談事業〔市民局〕 継続して女性相談事業（電話・面接相談、法律相談、就業自立相談）を実施した。女性相談の利用者に、講座やイベント、図書資料等の情報提供事業、市民活動支援事業などの男女共同参画推進センター機能を情報提供し利用につなげた。また、講座やイベント参加者に女性相談を紹介するなど、あらゆる機会を捉えてセンター機能を活かすよう努めた。 ○面接相談：685件 ○電話相談：1,023件 ○法律相談：164件 ○就業自立相談：142件 ○アサーティブネス・トレーニング相談：45件</p>
31	困難を抱える女性への支援事業の実施	<p>【内容】 困難な状況にある女性が支援につながるができるよう、民間支援団体との連携による出張型相談会、レスパイト事業、生理用品の配布を実施する。</p> <p>【実施内容】 ・困難を抱える女性への支援事業〔市民局〕 困難な状況にある女性が支援につながるができるよう、アウトリーチ型相談支援事業、民間支援団体との連携による出張型相談会、レスパイト事業、生理用品の配布を実施した。 ○アウトリーチ型相談支援事業（居場所開設及び繁華街における夜回り実施：24回、来所者延べ96人、声がけ：延べ約660人） ○出張型相談会（年3回、相談協力団体：15団体、協力相談員：延べ32人、相談会参加者：延べ261人） ○レスパイト事業（9件、延べ12人） ○生理用品の無料配布（相談機関紹介リーフレットを同梱。配布数10,432パック）</p>

施策の方向② 心の健康づくりを推進する

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
32	自殺予防対策事業	<p>【内容】 関係機関と連携を図りながら、自殺を考えている方などの相談に応じるとともに、関係者に対して研修などを行い、自殺対策の総合的な支援体制の強化を図る。</p> <p>【実施内容】 ・自殺予防対策事業〔健康福祉局〕 ○電話相談件数 676件 ○対面型相談会 56件 ○ゲートキーパー研修参加者 294人 ○ハイリスク者の個別支援 35件</p>

施策の方向③ 貧困などの困難を抱える女性等の生活や就労・社会参画を支援する

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
33	自立相談支援事業	<p>【内容】 生活困窮者からの相談をワンストップで受け付ける窓口を設置し、個々の状況に応じた支援計画を策定するとともに、関係機関と連携し、相談者が抱える複合的な課題の解決に向けた支援を行う。</p> <p>【実施状況】 ・自立相談支援事業〔健康福祉局〕 新規相談受付件数 2,718 件。就労支援対象者 1,471 人、うち就労決定者 100 人。</p>
34	若年女性の自立支援事業	<p>【内容】 若年女性を支援する団体間の情報交換を行う。</p> <p>【実施状況】 ・出張型相談会の実施〔市民局〕 民間支援団体と連携し出張型相談会を実施し、他機関連携を推進した（年3回、相談協力団体：15 団体、協力相談員：延べ 32 人、相談会参加者：延べ 261 人）。</p>
35	学び直しを通じたキャリア支援	<p>【内容】 様々な困難を抱える女性に対し、学び直しを通じたキャリア支援を行う。</p> <p>【実施状況】 ・自立を目指す女性のための学び直しを通じたキャリア支援事業の実施〔市民局〕 10代で十分な学びの機会を得られないなど、様々な困難により自立を目指す活動に影響を受けている女性を対象に、女性相談事業等における伴走型のキャリアカウンセリングを通じて学習ニーズを掘り起こし、個別のカスタムメイドな学習支援を提供した。（8人参加）</p>
36	<p>仙台市ひとり親家庭等相談支援センター事業</p> <p>養育費の確保に関する支援の推進</p>	<p>【内容】</p> <p>(1) 仙台市母子家庭相談支援センター及び仙台市父子家庭相談支援センターにおいて、個別の家庭状況・就業適性・就業経験等に応じた就業相談、生活相談及び情報提供を行う。</p> <p>(2) ひとり親家庭における養育費確保を推進するため、弁護士や専門相談員による相談対応を行うほか、家庭裁判所等への同行支援や養育費保証契約に係る保証料を助成する。</p> <p>【実施状況】</p> <p>(1) 母子家庭相談支援センター及び父子家庭相談支援センターの運営〔こども若者局〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○母子家庭相談支援センター 利用者 646 人、延べ相談件数(電話等含む)835 件 ○父子家庭相談支援センター 利用者 10 人、延べ相談件数 47 件 ○就業支援講習 76 人受講（(公財)宮城県母子福祉連合会委託分も含む） <p>(2) 養育費の確保に関する支援〔こども若者局〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○養育費保証契約保証料補助事業 申請件数：1 件、決定件数：1 件 ○養育費確保相談 延べ 233 件

施策の方向④ 年齢、障害の有無、国籍や文化等の違いにかかわらず多様な人が共に支え合う地域づくりを推進する

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
37	コミュニティソーシャルワーカーによる相談支援とネットワークづくりの推進	<p>【内容】</p> <p>コミュニティソーシャルワーカーが、各専門機関と協働し、専門的な支援と地域の支えあい活動との連携強化を図るほか、「制度の狭間」のケースに対する対応や関係機関同士のネットワークの強化に取り組む。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多機関協働による包括的支援体制構築事業〔健康福祉局〕 ○関係機関との連携会議等の開催・参加（149回） ○仙台市コミュニティソーシャルワーク推進会議の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催を見送った。

施策の方向⑤ 多様な性のあり方を尊重しあう環境づくりを推進する

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
38	性自認・性的指向など性の多様性に関する市民や企業、学校等における理解の促進	<p>【内容】</p> <p>啓発リーフレット等を企業や学校等へ広く配布し、市民の性の多様性に関する理解を促す。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周知啓発リーフレットの送付〔市民局〕 企業や学校、市民利用施設、病院等へ送付した。
39	性的少数者への相談対応等の支援	<p>【内容】</p> <p>コミュニティスペース「にじのひろば」を月1回設置し、その中で性的少数者当事者の様々な相談に対応する。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居場所づくり事業〔市民局〕 コミュニティスペース「にじのひろば」を4月から月1回設置した。（延べ136人参加。）

成果目標					
項目	計画策定時	令和3年度当初	令和4年度当初	令和5年度当初	目標値
男性相談の相談件数（基本目標6再掲）	—	28件 （令和2年度）	32件 （令和3年度）	41件 （令和4年度）	100件 （令和7年度）
若年女性支援情報交換会の参加団体数	19団体 （令和元年度）	15団体 （令和2年度）	20団体 （令和3年度）	15団体 （令和4年度）	5年間のべ100団体 （令和7年度）
性的少数者等の居場所づくり事業参加者数	—	73人 （令和2年度）	72人 （令和3年度）	136人 （令和4年度）	5年間のべ900人 （令和7年度末）

モニタリング指標				
項目	計画策定時	令和3年度当初	令和4年度当初	令和5年度当初
自殺死亡者数・自殺死亡率※ ※人口10万人当たりの自殺者数 ※厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」より	【自殺死亡者数】 女性 50 人 男性 94 人 【自殺死亡率※】 女性 8.53% 男性 18.26% (令和元年)	【自殺死亡者数】 女性 74 人 男性 123 人 【自殺死亡率】 女性 13.48% 男性 23.87% (令和2年)	【自殺死亡者数】 女性 68 人 男性 135 人 【自殺死亡率】 女性 12.40% 男性 26.20% (令和3年)	【自殺死亡者数】 女性 61 人 男性 126 人 【自殺死亡率】 女性 11.09% 男性 24.45% (令和4年)
男女の賃金格差 (仙台地方振興事務所管内) ※平均賃金における、男性を100とした場合の女性の賃金の値 ※常用労働者(正社員)のみ ※宮城県「労働実態調査」	73.2 (令和元年7月)	73.8 (令和2年7月)	75.7 (令和3年7月)	70.4 (令和4年7月)
雇用者における非正規の割合 ※総務省「就業構造基本調査」	女性 53.4% 男性 19.2% (平成29年)			女性 47.7% 男性 19.0% (令和4年)
「仙台市生活自立・仕事相談センター わんすてっぷ」における新規相談件数	女性 1,295 名 男性 1,630 名 (令和元年度)	女性 1,861 名 男性 3,219 名 不明 81 名 (令和2年度)	女性 1,875 名 男性 3,264 名 (令和3年度)	女性 1,140 名 男性 1,578 名 (令和4年度)
「ひとり親家庭等相談支援センター」における相談延べ件数	母子家庭相談支援センター 723 件 父子家庭相談支援センター 34 件 (令和元年度)	母子家庭相談支援センター 763 件 父子家庭相談支援センター 26 件 (令和2年度)	母子家庭相談支援センター 831 件 父子家庭相談支援センター 22 件 (令和3年度)	母子家庭相談支援センター 835 件 父子家庭相談支援センター 47 件 (令和4年度)
養育費保証契約保証料補助事業における補助金の申請件数	令和2年度 制度開始	9 件 (令和2年度)	1 件 (令和3年度)	1 件 (令和4年度)

<取り組みの成果・課題・今後の方向性>

困難な状況にある女性を支援につなぐための事業として、アウトリーチ型相談支援事業を新たに開始したほか、女性相談、ひとり親家庭相談など各種相談事業を展開した。多様な性のあり方を尊重しあう環境づくりに向けては、市職員や学校、企業における理解の促進を図る取り組みをさらに進めていく。

基本目標6 男性による男女共同参画の推進

施策の方向① 男性の男女共同参画意識を醸成する取り組みを推進する

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
40	男性相談事業	<p>【内容】 男性の様々な悩みに対応する男性相談事業を実施する。</p> <p>【実施内容】 ・男性相談事業〔市民局〕 毎月第2・4金曜日（祝休日を除く）の夜間に、電話による男性相談を実施し、男性の様々な悩み等の相談を受けた。延べ相談件数 41件</p>
41	男女共同参画意識の醸成に向けた市民・企業・地域への啓発	<p>【内容】</p> <p>(1) 図書資料等を通して、男性に向けた家事・育児・介護等への参画に係る広報・啓発を実施する。</p> <p>(2) 企業で働く男性を対象とした男女共同参画意識醸成に向けた出前型講座を行う。 また、ワーク・ライフ・バランスや働き方改革の実現に向けた企業の取り組みを推進するセミナーを実施する。</p> <p>【実施状況】</p> <p>(1) 関連本の紹介・展示〔市民局〕 エル・ソーラ仙台の図書資料スペースや研修室ロビー、エル・パーク仙台館内において、「これからの男性の生き方」をテーマに関連図書の紹介展示を行った。</p> <p>(2) 「父親の家事・育児参加推進事業」を実施〔市民局〕 3社の民間企業等に対し、出前型講座を実施した。 男性社員の育休取得に向けた企業の取り組みを推進するワーク・ライフ・バランスセミナー「男性育休が企業を変える」を実施した（61名参加）。企業等で働く若手男性社員を主な対象に、自分や部下のワーク・ライフ・バランスの推進に向けて取り組むイクボス人材となることを支援するライフプランセミナー「未来のイクボスになる」を実施した（59名参加）。</p>

施策の方向② 家事・子育て・介護等への男性の参画を支援する

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
42	〔市の男性職員の育児等への参画推進〕 所属職員に対する育児休業等の取得の勧奨 男性向け子育て制度ハンドブックの充実	<p>【内容】</p> <p>(1) 子育て制度利用プランや育児参加促進チェックシートを活用し、所属する男性職員に対し育児休業等の取得を勧奨する。</p> <p>(2) 男性向けの特別休暇等に特化した内容で、男性向けの子育て制度ハンドブックを作成し、周知する。</p> <p>【実施状況】</p> <p>(1) 所属職員に対する育児休業等の取得の勧奨〔総務局〕 子育て制度利用プランや子育てハンドブックの活用について庁内ホームページに掲載するなど育児休業等の取得の勧奨を行った。 令和4年度 育児休業取得率：37.3%（取得者123人、出産件数330件） うち、取得期間1月以下：65%、1月超：35%</p> <p>(2) 男性向け子育て制度ハンドブックの充実〔総務局〕 男性向け子育て制度ハンドブックを扶養手当の申請があった職員宛に送付し、周知を図った。</p>

施策の方向③ 地域活動等への男性の参画を支援する

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
43	町内会活動における担い手育成支援	<p>【内容】 町内会などの住民自治組織について、活動支援や担い手の発掘・育成に取り組むことで、コミュニティを支える環境づくりを進める。</p> <p>【実施状況】 ・町内会活動における担い手育成支援〔市民局〕 町内会役員向けの講座等を実施し、町内会活動における担い手確保や育成に向けた支援を行った。</p>

成果目標					
項目	計画策定時	令和3年度当初	令和4年度当初	令和5年度当初	目標値
男性相談の相談件数（基本目標5再掲）	—	28件 (令和2年度)	32件 (令和3年度)	41件 (令和4年度)	100件 (令和7年度)
市役所における配偶者の出産前後の育児関連休暇取得率	90.6% (令和元年度)	74.5% (令和2年度)	80.8% (令和3年度)	77.6% (令和4年度)	100% (令和6年度)
市役所における男性職員の育児休業取得率	15.0% (令和元年度)	21.5% (令和2年度)	37.7% (令和3年度)	37.3% (令和4年度)	35% (令和6年度)

モニタリング指標				
項目	計画策定時	令和3年度当初	令和4年度当初	令和5年度当初
過去5年間に出産・育児をきっかけとして仕事や働き方が変化した人の割合（基本目標3再掲）	—			
未就学児のいる男女の一日の平均家事時間（仕事のある日）	女性 507分 男性 119分 (令和元年度)			
介護時間等について（介護をしている者対象）	①女性 59.3% 男性 29.6%			
①介護者の男女比	28.4%			
②一日に平均で1～2時間程度介護している人の割合	31.5%			
③ほぼ一日中介護している人の割合	③女性 25.3% 男性 26.6% (令和元年度)			
※「仙台市介護保険事業計画策定のための実態調査」				

介護研修の男性参加 比率	介護ナイター講座 38.8% 土曜・日曜日に実施 する講座	介護ナイター講座 30.8% 土曜・日曜日に実施 する講座	集計なし (令和3年度)	介護ナイター講座 31.1% 土曜・日曜日に実施 する講座
	31.6% (令和元年度)	39.3% (令和2年度)		28.7% (令和4年度)

<取り組みの成果・課題・今後の方向性>

男女共同参画の取り組みは男性もその主体であり、男性が家事・育児・介護や地域活動などに参画することは、女性の負担を軽減するとともに、男性自身の豊かな人生にもつながる。男性の意識変化を促すための啓発や、家事・育児等に参画しやすい環境整備に向けての企業への働きかけを、より一層進めていく。

基本目標7 男女共同参画を推進する学びと協働の充実

施策の方向① 男女平等や多様性を尊重する意識を育てる教育の充実を図る

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
44	人権教育の推進	<p>【内容】 市立小中学校における人権教育の充実を図るため、独自に人権教育資料を作成・配布して、現場の教育実践において活用を図る。</p> <p>【実施状況】 ・人権教育の推進〔教育局〕 人権教育資料「みとめあう心」の中学校版を改訂し、男女が協力することの大切さやLGBTの理解啓発を図るような内容構成に努めた。全市立小中学校対象学年へ「みとめあう心」を配付し、現場の教育実践において活用を図った。</p>

施策の方向② 子どもや若者の多様な選択を可能とする教育の充実を図る

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
45	子どもや若者に向けた広報・啓発	<p>【内容】 中学校、高等学校等へ出前講座を実施する。</p> <p>【実施状況】 ・出前講座の実施〔市民局〕 宮城県子ども・家庭支援課や仙台市内各校等からの依頼を受け、出前講座を実施した。 ○若者のキャリア形成支援（3件、307人参加） ○みんなで考える#ジェンダー不平等（3件、367人参加）</p>

施策の方向③ 男女共同参画推進のための広報・啓発を推進する

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
46	男女共同参画に関する情報発信	<p>【内容】 仙台市男女共同参画推進センターのホームページや（公財）せんだい男女共同参画財団が発行する広報紙等により、男女共同参画推進に関する広報・啓発を実施する。</p> <p>【実施状況】 ・仙台市男女共同参画推進センターのホームページ及びSNS等に、イベントや取り組みに関する記事を掲載し、情報を発信した。〔市民局〕 ・エル・パーク仙台、エル・ソーラ仙台において、男女共同参画社会に関する理解と関心を高めるための企画展示の開催及び懸垂幕の掲示を行った。〔市民局〕 ・身近なジェンダー問題について考えるきっかけを提供する広報紙「話してみない？ #ジェンダー不平等」を発行した。〔市民局〕</p>

施策の方向④ 多様な学びの環境づくりを推進する

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
47	男女共同参画推進センターにおける講座など学習・研修事業	<p>【内容】 男女共同参画に関連する様々な課題解決に向けた講座を実施する。</p> <p>【実施状況】 ・男女共同参画推進講座〔市民局〕 男女共同参画をさまざまな切り口からとらえ、課題解決に向けた講座として「ジェンダー論講座」「働く女性のpotluck meeting」「ゆる〜り女子会」などを実施した。</p>

48	市民団体等との協働による男女共同参画推進イベントの実施	【内容】 「男女共同参画推進せんだいフォーラム」等を市民活動団体と協働で実施する。
		【実施状況】 ・男女共同参画推進センター利用団体交流会〔市民局〕 市民活動団体同士の活動紹介を行い、交流を深める機会とした。 ・公募共催事業〔市民局〕 市民活動団体が企画実施する事業について、(公財)せんだい男女共同参画財団が会場使用料の負担や、広報等に協力した。 ・男女共同参画推進せんだいフォーラム 2022〔市民局〕 仙台市男女共同参画推進センターを拠点に活動する市民団体が、男女共同参画社会の実現に向けて、世界共通の目標である SDGs に沿った様々な取り組みを発信した。

施策の方向⑤ 男女共同参画に関する市民活動への支援の充実と協働の推進を図る

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
49	男女共同参画に向けた市民活動を促進するための情報提供や支援	【内容】 男女共同参画にまつわる旬なテーマをはじめ、地域の課題解決につながるミニイベントやワークショップを多様な団体・市民と連携しながら実施する。
		【実施状況】 ・チャレンジ・ラボ事業〔市民局〕 男女共同参画にまつわる旬なテーマをはじめ、地域の課題解決につながるミニイベントやワークショップを多様な団体・市民と連携しながら実施した（10回、49人参加）。
50	男女共同参画推進センターにおける活動・交流スペースの提供	【内容】 エル・パーク仙台の市民活動スペース及びエル・ソーラ仙台の市民交流・図書資料スペースを運営する。
		【実施状況】 ・エル・パーク仙台市民活動スペースの運営〔市民局〕 ・エル・ソーラ仙台市民交流・図書資料スペースの運営〔市民局〕 ・男女共同参画推進センターを拠点に活動する団体に対してのロッカーやワークステーションの貸出、貸室の先行予約を実施〔市民局〕

施策の方向⑥ 男女共同参画に関する調査・研究や情報の収集・提供を推進する

No.	主な取り組み	取り組み内容・令和4年度実施状況
51	男女共同参画に関する各種情報の収集・提供	【内容】 男女共同参画における課題の解決と男女共同参画社会の実現のために役立つ情報を収集・提供する。
		【実施状況】 ・男女共同参画に関する各種情報の収集・提供〔市民局〕 男女共同参画に関する図書・映像資料等を収集し、エル・ソーラ仙台図書資料スペース及びエル・パーク仙台において市民に貸出するほか、テーマを決めてピックアップした図書や主催イベントの関連本を紹介した。図書等資料の更なる利用を促進するため、図書を題材にジェンダーについて語り合うミニイベントを実施した（2回、13人参加）。

52	女性の暮らしと困難に関する実態調査の実施	<p>【内容】 困難な状況にある若年女性の現状とその背景にあるジェンダー課題を明らかにし、具体的支援の方向性を探る実態調査を実施する。</p>
		<p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の若年女性を対象に「仙台市女性の暮らしと困難に関する実態調査」を実施した。 ○4月～6月：若年女性支援者・支援団体9件にヒアリング実施。 ○9月～10月：18歳～39歳の女性5,000人を対象に「仙台市女性の暮らしと気持ちのアンケート」を実施。 ○12月～令和5年1月：困難を抱える若年女性9名に当事者ヒアリングを実施。

成果目標					
項目	計画策定時	令和3年度当初	令和4年度当初	令和5年度当初	目標値
せんだい男女共同参画財団による出前講座の実施数	43件 (令和元年度)	16件 (令和2年度)	30件 (令和3年度)	56件 (令和4年度)	5年間のべ220件 (令和7年度)
男女共同参画推進フォーラムの参加団体数	36団体 (令和元年度)	35団体 (令和2年度)	39団体 (令和3年度)	41団体 (令和4年度)	5年間のべ180団体 (令和7年度)

モニタリング指標				
項目	計画策定時	令和3年度当初	令和4年度当初	令和5年度当初
固定的性別役割分担意識についての反対の割合 ※「反対」または「どちらかと言えば反対」の合計	女性 55.6% 男性 49.7% (令和元年度)			
男女の地位が平等になっていると思う人の割合	【家庭生活】 34.5% 【職場】 24.2% 【社会全体】 12.2% (令和元年度)			
せんだい男女共同参画財団が実施する男女共同参画推進講座の参加者数	6,824人 (令和元年度)	2,690人 (令和2年度)	3,413人 (令和3年度)	5,573人 (令和4年度)
仙台市男女共同参画推進センターの図書貸出冊数	3,095冊 (令和元年度)	2,047冊 (令和2年度)	1,893冊 (令和3年度)	1,926冊 (令和4年度)
仙台市男女共同参画推進センターにおける市民活動スペース等の延べ利用者数	エル・パーク仙台 (市民活動スペース) 51,101人 エル・ソーラ仙台 (市民交流・図書資料スペース) 99,273人 (令和元年度)	エル・パーク仙台 (市民活動スペース) 410人 エル・ソーラ仙台 (市民交流・図書資料スペース) 15,618人 (令和2年度(※))	エル・パーク仙台 (市民活動スペース) 3,220人 エル・ソーラ仙台 (市民交流・図書資料スペース) 15,069人 (令和3年度(※))	エル・パーク仙台 (市民活動スペース) 5,486人 エル・ソーラ仙台 (市民交流・図書資料スペース) 19,403人 (令和4年度)

※エル・パーク仙台（市民活動スペース）及びエル・ソーラ仙台（市民交流・図書資料スペース）では、新型コロナウイルス感染症の影響により一時両スペースの利用を停止した。

<取り組みの成果・課題・今後の方向性>

固定的な性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアスへの気づきを促す取り組みは、男女共同参画を推進していく上で非常に重要であり、今後も、エル・パーク仙台やエル・ソーラ仙台、学校教育などのさまざまな場での啓発や、市民活動と連携した取り組みを進めていく。